



義務教育学校 能勢ささゆり学園 学校だより

学びの丘

すべての子どもたちが学びの楽しさと喜びを感じる学校

発行 Vo.2 2025年 5月 28日

発行責任者 校長 山本 直樹

新緑がまぶしい季節となりました。子どもたちも清々しい風の中、日々の学びや活動に元気いっぱいとりくんでいます。

後期課程体育大会 ～仲間とともに挑み、力を出しきる～

5月22日（木）、後期課程による体育大会を実施しました。前夜の雨の影響により、運動場のコンディションが整う時間を勘案して、3時間目からの開催といたしました。本校の運動場は本当に水はけが良いように設計されており、開会式の時には、ベストコンディションとなりました。

次第に日差しがまぶしくなる空模様の中、子どもたちの明るく元気な声が響き、真剣な中にも笑顔があふれる一日となりました。



本校では、体育大会を「単なる競技の場」とせず、授業でとりくんできたことの成果を発揮することや、勝ち負けだけではなく学級のめざす方向性を明確にすること、そして、リーダーシップ、フォロワーシップを学ぶ機会として位置づけています。そのため、各種目においては、「自主」「協力」「挑戦」「声かけ」などの姿勢も重視しています。

今年度は新しい種目として、「学年種目」が導入され、学年ごとに工夫してとりくむ姿が印象的でした。また、ジャンピングロープでは、教員によるデモンストレーションもおこないました。1分間に48回という、練習では出せなかった最高記録が出ましたが、子どもたちのペースには到底及ばず、改めて、子どもたちの力を感じさせられました。



今体育大会を通して、全員がそれぞれの立場で自分の役割に責任をもち、「誰かのために動くこと」を通した「楽しさ」も学ぶ機会になったと思います。こうした経験の積み重ねが、今後の学校生活においても大きな力となることでしょう。「自分の力を出し切ること」「仲間とともに歩むこと」「応援し支え合うこと」といった、子どもたちにとってかけがえのない経験を重ねることができた、貴重な1日となりました。ご声援、ありがとうございました。